

タイ国会議員 アジア議会（APA）会議に参加。女性及び家族を中心とした経済活動の実現を目指す旨



2021年3月10日、タイ国会議員がアジア議会会議において、タイ社会・経済の推進における女性の能力及び役割の向上について説明し、女性・家族を中心とした経済活動の実現を目指したい旨述べました。

アジア議会会議へのタイ国会代表団団長を務めた参議院議員のアピラディ・タントラポーン氏は衆議院議員のイスラ・セリーワッタナウトと同院議員のドン・ヘトラクン氏とともに、テレビ会議方式でイラン・イスラム共和国で開催された「女性及び家族を中心とした経済」をテーマにしたアジア議会会議に参加しました。タイのほか、加盟国・オブザーバー国家 計23カ国の国会議員代表団も参加しました。

同会議ではタイ代表団は参加国と女性・家族の能力、資源調査・評価、国の経済状況・能力・インフラ、法令に関する理解強化のための政策修正などの経験・意見交換を行い、次のように述べました。「過去10年間、タイ社会の中で活躍したり、経済活動に参加したりする女性が増えたことや生活がより良くなったこと等から、タイ女性の地位は上がったということであります。国連開発計画（UNDP）が発表した「人間開発報告書」によると、タイは「ジェンダー開発指数」において162カ国中80位に位置しているということでもあります。教育における開発についてはタイの女性の大学進学率が上昇しています。また、経済分野においては男女平等を配慮した予算作成の概念に基づき、タイ憲法に男女平等であることが規定されています。一方、タイ政府は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で女性の解雇率は男性より高く、感染終息後の女性の労働技能開発が必要だとみています。何故ならば、不安定な経済の中で女性が競争できるようになるからであります。」

最後に、同代表団は「タイ国会は立法機関として女性保護や女性の活躍促進などに関する法律を作るほか、他国と協力していきたい。これで女性の社会・経済活動への参加の促進の可能性がより高くなると確信している」と述べました。

URL：http://www.tpchannel.org/radio/newsdetail.php?news_id=5714（タイ語）

取材：ナタデット・イアドプム

編集：ラカナー・ティヤクトーング

情報提供：衆議院事務局|国際会議担当部

写真：衆議院事務局|広報部

翻訳：衆議院事務局|外国語事業担当部|日本語担当|タカウット・ミンクワン